

付帯意見

今後の本事業の実施に当たっては、提案内容の熟度を高めるとともに、より発展性と持続性のあるものとするため、以下の諸点に特に留意し、神戸市と協議・調整しつつ、一層の創意・工夫に努めていただきたい。

- ・ 都心市街地からウォーターフロントへの誘いと両地域の回遊性をさらに高めるための、重層的な動線計画とオープンスペース・各建築施設低層部の機能・空間構成のあり方について。
- ・ 将来の周辺地域との都市景観上の調和に配慮するための、建築施設の規模や配置構成のあり方について。
- ・ 賑わいの相乗効果と快適性の向上を図るための、広場や歩道などの歩行者空間と建築施設の一体性や連続性のあり方について。
- ・ 高層建築のランドマーク性の表現、広場・オープンスペースにおける植栽やストリートファニチャー等の配置・デザイン及び夜間景観の演出のあり方について。
- ・ 複合文化施設の集客力向上のための、社会的ニーズを敏感に捉えた展示方式と各ミュージアムの一体感の創出と連携のあり方について。
- ・ 「クリエイティブ・オフィス」の内外におけるビジネス機能と文化・交流機能の融合のための、具体的な建築施設構成のあり方について。
- ・ 瀬戸内観光を中心とした新たなツーリズムの拠点化実現のための、具体的な取り組み方策について。
- ・ 立地環境を活かした高質な居住スタイルを実現するための、分譲のみならず賃貸やホテル等の多様な供給方式のあり方について。
- ・ 周辺地域における生活環境施設などの整備との調和を図るための、住宅の供給戸数と時期など住宅供給プログラムのあり方について。
- ・ 新たなウォーターフロントの魅力拠点の情報発信と総合的で継続的な管理・運営を推進するための、タウンマネジメント組織の早期設立とイベント開催等の具体的な取り組みのあり方について。